

1月5日(月)、明治安田Jリーグ百年構想リーグのサガン鳥栖新体制発表会が、鳥栖市民文化会館で開催されました。

会場には約1,000人のファン・サポーターが来場し、新スローガン『ONE HEART -NEXT LEVEL-』のもと、明治安田Jリーグ百年構想リーグを経て26/27シーズンでのJ1復帰を目指すチームの新たなスタートを見守りました。

就任2年目となる小菊昭雄監督は、チームとして成長しながらJ1復帰を目指す強い決意を表明。選手たちが背番号発表とともに登場するたびに、会場は大きな拍手と歓声に包まれました。



新ユニフォームのお披露目



意気込みを語る今津選手

同日、駅前不動産スタジアムでは公開練習も行われ、約300人のファン・サポーターに見守られながらチーム始動日を迎え、市民・サポーターとの一体感を感じさせる一日となりました。(記事・鳥栖市地域おこし協力隊員)



選手と来場者で記念撮影

サガン鳥栖ホームゲーム予定

2月・3月の予定

会場：駅前不動産スタジアム

第2節	2月15日(日) 14時～	vs ロアッソ熊本
第4節	2月28日(土) 14時～	vs 鹿児島ユナイテッドFC
第6節	3月14日(土) 14時～	vs ギラヴァンツ北九州

【注意】試合観戦時の迷惑駐車は絶対におやめください



全員で記念撮影

百年構想リーグサガン鳥栖ホームタウン激励式を開催

1月28日(水)、百年構想リーグ開幕を前に市役所で『百年構想リーグサガン鳥栖ホームタウン激励式』を開催し、(株)サガン・ドリームの代表取締役会長・内田弘さん、代表取締役社長・小柳智之さんをはじめ、サガン鳥栖の小菊昭雄監督と選手が来庁。向門市長は「百年構想リーグを圧倒的な勝利で優勝してJ2での戦いに挑んで欲しいです。鳥栖市も応援していきますので共に戦いましょう」と激励しました。

SAGA久光スプリングス・キャプテン 栄 絵里香選手からの応援メッセージ

明治安田Jリーグ百年構想リーグ開幕おめでとうございます!!

新たな一步を踏み出す特別大会に挑むサガン鳥栖の皆さまを、鳥栖市を活動拠点とするチームとして、そして同じアスリートとして私たちが応援しています!!

鳥栖に根付き、日々の生活に刺激と活力を与えてくれるサガン鳥栖の皆さま。チームを支え・応援し続けるサポーターの皆さまの熱量をサロンパス®アリーナの隣、駅前不動産スタジアムから感じています。私たちが地域の皆さまに愛され、応援してもらえるチームとなるよう2025-26シーズン残り2カ月も頑張ります!!

『ONE HEART -NEXT LEVEL-』で“ともに”頑張りましょう!!



栄選手

サガン鳥栖U-12が全日本サッカー選手権で初優勝!!

12月29日(月)、鹿児島県の白波スタジアムでJFA第49回全日本U-12サッカー選手権大会の決勝戦として、サガン鳥栖U-12がソレソ熊本U-12と対戦しました。

九州対決となった決勝戦、40分間のゲームはお互い一步も譲らずスコアレス。5分ハーフの延長戦でも両者ゴールは決まらず勝負の行方は3人制のPK戦へ。鳥栖は3人全員がPKを決めると、ゴールキーパーの秋吉駿佑選手が相手のシュートを止めて見事優勝を決めました。



トロフィーを掲げて喜びを爆発させる選手たち